

NEI WOOD



第10号

婦負森林組合

〒939-2337 富山県富山市八尾町梅苑町一丁目95 番地1 TEL(076)454-5131(代) FAX(076)455-0600

発行責任者：大窪宏充

循環型林業の確立に向け臨んだほか、経費削減に努めるなど、役職員・作業員一丸となって事業に取り組んだ結果、望外の成果を得ることができました。



組合員の皆様方におかれましては、日頃から婦負森林組合に対しご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。四月二十七日に開催いたしました通常総代会では上程しました議案に対し真摯な意見を賜り誠に有難うございました。お忙しい中ご出席いただきました総代様方には衷心より御礼申し上げます。

さて、平成三十年度は、長い経営不振からの脱却を目指し二十年近く続いた木材加工センターの操業を停止するという大きな決断を下させていただきました。

地域の森林管理を主体とする、本

ことになりました。県におきましても、県産材の利用促進条例の制定や新たな森林・林業振興計画の策定など新しい動きが出ています。組合といったしましても、この流れに乗り遅れることなく、森林組合の基本となる森林整備に今まで以上に力を入れ、境界明確化や担い手の確保、森林整備を進めたいと考えております。そして、森林は先人が未来のために残してくれた財産であると再認識し、森林を有効に活用しつつ、未来へ健全な森林を託せるよう森林づくりに邁進していく決意でありますので、

令和元年度についても、この成績に甘えることなく、一層の森林整備や木材生産・利用事業の効率化と拡大を図り、森林所有者の方に少しでも多くの木材代金を還元することでの森林への関心を高めていきたいと考えております。組合といたしましても森林の持つ機能を再認識すると共に、森林整備により多面的機能が充分に發揮出来るための森林づくりを、推し進めてまいります。

国では、昨年度末手入れが行き届いていない森林を整備するため「森林環境税」を創設する法律が国会で可決、成立しました。これにより、市町村を主体とする新しい森林管理系统が、この4月から開始され

又、例年苦慮しております労災事故の防止のため、今年の仕事始めには職員・作業班員全員で安全祈願のお祓いを受けたほか、作業現場への安全パトロール回数を増やし、作業員の安全意識を高めているところで

本光明富山県議会議員 藤井裕久富山県議会議員、山口忠司富山市農林水産部長（市長代理）松井俊成富山県農林水産部森林政策課長、伊東尚志富山県森林組合連合会代表理事會長より祝辭を頂きました。

議長には富山市八尾町卯花地区総代の中根幸夫氏が選出され議事に入りました。飛騨山代表監事が監査報告を行いその後、提出議案について審議された結果、議案第一～九号までは賛成多数で原案どおり可決されました。が、議案第十・十一号については説明が不十分ということで否決されました。

平成三十一
年四月二十七
日、八尾コミ
ニユティーセ
ンターに於い
て第三十六回
通常総代会を
開催しました。
当日は来賓
として富山
県、富山市の
関係団体長出
席のもと、宮

第三十六回

組合員の皆様には何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第36回

通常総代会提出議案

可決議案

▶議案第1号

平成30年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、
剩余金処分案について

▶議案第2号

平成31年度事業計画の設定について

▶議案第3号

平成30年度借入金の最高限度額決定について

▶議案第4号

1組合員に対する貸付最高限度額決定について

▶議案第5号

平成31年度利用事業負担金の徴収時期及び方法
について



▶議案第6号

余裕金の預入先決定について

▶議案第7号

平成31年度造林補助金事務取扱手数料の徴収について

▶議案第8号

平成31年度受託事業取扱手数料の徴収について

▶議案第9号

平成31年度理事及び監事の報酬額決定について

主な質疑応答

■北山総代（八尾大長谷地区）

Q 今後の具体的な組合改革の内容と、その成果が出た後の作業班の待遇について

A 森林作業道や高性能林業機械を活用した低コスト施設を推進するとともに効率的で合理的な組織・経営体制を構築し、継続的に剩余金を出せる体制を作っていくたい。

この剩余金など利益の一部を活用して作業班等の待遇改善につなげていきたい。

■吉口総代（八尾野積地区）

Q 役員数の削減理由は。

A 昨年度の総代会で、理事の定数削減についての提案があり、1年間理事会で検討してきた結果、定数削減について、今回上程したものである。

■北山総代（八尾杉原地区）

Q 役員定数の10人または11人というのは。

A 10人または11人というのは、役員会で林業や経営に精通した常務が必要な場合、経験のある人を理事として採用したいということで、県下全域という設定で1名追加できることにした。本来なら地区ということにしてもよかつたが、広く人材を求めるということも念頭において、県下全域という言葉を使っているところである。

否決議案

理事の選定から選舉に至るまでの流れが読み取れないと、定数削減にも疑問の声があり否決されました。

▶議案第10号 定款の一部変更について

現行		
(役員の定数) 第32条 この組合に、役員として理事13人、監事3人を置く。 以下略		

否決改正案		
(役員の定数) 第32条 この組合に、役員として理事10人又は11人、監事3人を置く。 以下略		

▶議案第11号 役員選挙規程の一部改正について

現行		
理事		
選挙区	区域	定数
1	旧八尾町	保内
2	//	杉原
3	//	黒瀬谷
4	//	卯花
5	//	八尾
6	//	室牧
7	//	野積
8	//	仁歩
9	//	大長谷
10	旧富山市	
11	旧婦中町	
12	旧山田村	
13	旧細入村	
定数	計	13名

否決改正案		
理事		
選挙区	区域	定数
1	旧八尾町	保内 杉原 黒瀬谷 卯花 八尾
2	旧八尾町	室牧 野積 仁歩 大長谷
3	旧富山市 旧婦中町 旧山田村 旧細入村	
4	富山県内一円	叹1名 10又は 11名
定数	計	

第36回通常総代会後、役員運営委員会を開催し否決された議案について、今後の対応を協議しました。その後の第2回理事会で審議した結果、来年度の役員選挙は現行のまま執り行うことと決定いたしました。

■竹盛総代（八尾野積地区）

Q 役員定数が削減されると、理事がいない地区が生じ、話を聞いてもらえないとか都合が悪いことが必ず生じると思う。そうした意味で役員数の削減には反対である。また、県内一円の有識者の一名について、森林組合が今後ますます発展していくためには、理事にしっかりした有識者がおられればいいが、常勤が組合長一人だけでは都合悪いのではと思うので、必要とは思う。その中で人数を減らすことは大事なことではあるがこの地区をどうしていくかということをよく考えてやっていかないと、単に経費節減というだけではなく森林組合の発展ということも考えて再度理事会で検討しなおしてほしいと思う。



〈平成30年度 決算〉

平成31年2月28日 現在

◆貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
現金・預金	176,652	買掛金	160
売掛金	528	未払金	20,951
未収金	71,173	未払法人税等	208
棚卸資産	19,647	未払消費税	6,209
前払費用	3,584	前受金	1,850
雜資産	532	預り金	2,165
(流动資産計)	272,116	賞与引当金	3,384
		(流动負債計)	34,927
建物	28,080	リース負債	5,051
建物付属設備	7,202	役員退任慰労金引当	835
構築物	4,404	退職給付引当金	50,804
機械及び装置	10,426	(固定負債計)	56,690
車両運搬具	1,822	出資金	86,521
器具及び備品	315	法定準備金	91,383
一括償却資産	70	任意積立金	177,085
リース資産	4,908	当期剩余金	21,927
土地	105,647	前期繰越剩余金	5,354
ソフトウエア	530	資本準備金	304
電話加入権	223	(資本計)	382,574
系統出資金	15,710		
系統外出資金	159		
預託金	124		
長期前払費用	22,455		
(固定資産計)	202,075		
資産合計	474,191	負債・資本合計	474,191

◇損益計算書(計画・実績対比)

(単位:千円)

部門	科目	計画	実績
指導	収益	3,860	3,903
	費用	2,230	2,256
	利益	1,630	1,647
森林整備	収益	299,490	308,050
	費用	207,970	209,918
	利益	91,520	98,132
販売	収益	46,100	48,601
	費用	19,300	12,652
	利益	26,800	35,949
加工	収益	27,000	14,117
	費用	30,900	23,171
	利益	△3,900	△9,054
事業総損益	収益	376,450	374,671
	費用	260,400	247,997
	利益	116,050	126,674
事業管理費	人件費	97,450	93,187
	旅費交通費	1,400	1,134
	事務費	5,000	3,515
	業務費	4,750	4,768
	諸税負担金	2,700	2,460
	施設費	3,700	3,226
	雑費	550	774
	計	115,550	109,064
事業利益		500	17,610
事業外損益		150	4,488
経常利益		650	22,098
特別損益		△100	37
税引前当期純利益		550	22,135
法人税・住民税		250	209
当期剩余金		300	21,926
前期繰越剩余金		5,354	5,354
当期末処分剩余金		5,654	27,280

〈平成30年度 剰余金処分〉

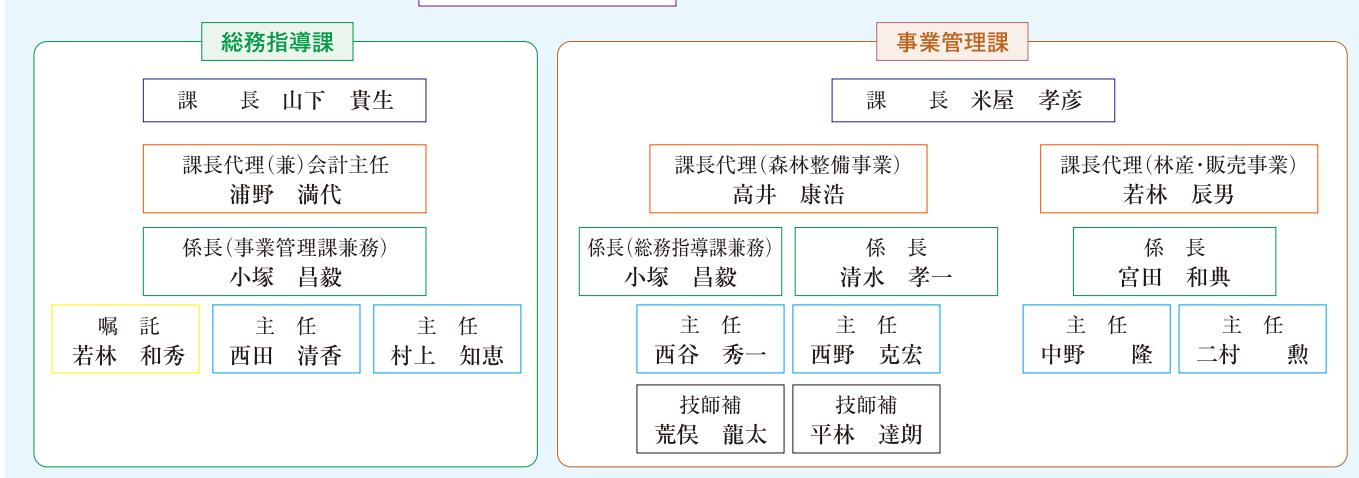
(単位:円)

摘要	積算内訳	計	合計
I 当期未処分剰余金			27,280,633
II 剰余金処分額			17,400,000
1 法定準備金	当期剰余金の1/5以上	4,400,000	
2 任意積立金		13,000,000	
III 次期繰越剩余金			9,880,633

2019年度婦負森林組合 職員体制図

平成31年4月1日から

参事 高岡 満



職員の異動採用

就任

満 参事 高岡

組合員の皆様はじめまして。4月1日に採用され参事に就任いたしました高岡満と申します。これまで県において森林行政に35年間携わってきました。この経験を生かして婦負森林組合の発展に微力ながら誠心誠意尽くしてまいる所存でございます。

組合員の皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。



新規採用

事業管理課
技師補
平林 達朗

私が婦負森林組合に就職するきっかけは、昨年まで県外の企業に勤めており、そこで新しい家族が増えたということもあって、地元の八尾町に帰ろうと決めたところからでした。まず前職は林業とは全く違う業種ということもあり、林業就業支援講習に参加し20日間の研修を通じて林業を学びました。この経験から学んだことは林業が、今私達が当たり前に暮らしている日常は山林に守られているということ。それを林業に関わる林業者が守っているということに気づかされました。またそれが何年、何十年と私達の生活を守っていく、



事業管理課 技師補 荒俣

私は大学時代山岳部に所属して、いた経験から、山に関わる仕事に就きたいと思い、森林組合という職を選びました。当初想像していた仕事内容は、現場での仕事が中心になると考えていました。しかし、実際に仕事を始めると、現場での作業以外にも事務所でのパソコンによるデスクワークや、森林所有者さんとの打ち合わせ等々、仕事内容は多岐に渡っていました。どの仕事においても今まで経験したことがないことばかりで、目の前の与えられた仕事をこなすことに手一杯ですが、そこは諸先輩方の的確な指導や山岳部で培ったノウハウや粘り強さを活かして日々の業務に取り組みたいと思います。また、一つ一つの仕事に対して丁

森林組合に就職してまず感じたことは、今まで働いてきた環境とは全く違うものでした。山に行くとそこで感じられるものは風、木々、動物の声、それぐらいでした。仕事をしていると同時に自然と共存している感じでそれには驚きました。現場で働いていると聞き慣れない用語が飛び交つており、まだわからないことも多く、日々勉強の毎日です。測量など山を歩く事も多くの体力が必要な現場も多いですが、山が綺麗に整備されいく現場を間近で見ていると気持ちが良いです。森林組合での仕事を通じ、地域に貢献していくたいと思います。

〈定年退職並びに参事退任〉

寧に取り組むことで自身のスキルアップにつなげていくと同時に、一つの大好きな仕事・利益を生むことにつながると信じて、毎日の仕事をアップしていくことを考えていました。

お 知 ら せ

● ● 組合員台帳の修正について ● ●

婦負森林組合では、組合員台帳変更の届出を隨時受付けております。

組合員の死亡や転居などにより変更が生じたときは、速やかに届出いただきますよう、お願ひいたします。

詳しく述べるは… 婦負森林組合 総務指導課
(電話 076-454-5131)まで
お問い合わせください。

森林作業冒幕集

婦負森林組合では隨時森林作業員を募集しています。山の仕事は容易いものではありません。しかし、自然を守る大事な役目を持ったやりがいのある仕事です。

年齢は問いませんが、下草刈や樹木の伐採など筋力・持久力が必要です。体力に自信のある方で自然の中で働きたい方、是非お問い合わせ下さい。チエンソー・下刈機経験者は優遇いたします。

未経験者でも「緑の雇用」を利用しスキルを身につけることができます。

お問い合わせは…

総務指導課 ☎ 076-454-5131 山下まで



このようなお悩みお困りごとの解決策の有効な手段の一つとして、

「提案型集約化施業」、「森林経営計画」、「森林施業プランナー」についてご紹介します。



「提案型集約化施業」とは

個人では補助金が貰えず、手入れもされず、境界もあやふやになりつつある小規模な林地をとりまとめ、路網整備や間伐、主伐・再造林等施業の「提案」を行い、複数の林地を「集約化」することで、高性能林業機械を使用した効率的な作業が可能になり、補助金と間伐材等の売り上げにより、負担金がいらない又は利益が還元される森林施業の方法です。このように複数人共同で地域の森林管理を実現する施業のことを「提案型集約化施業」といいます。

「森林経営計画」とは

補助金を受けて「提案型集約化施業」を行うためには、森林をどのように施業・管理し、路網をどのように整備していくかなどの5ヶ年の施業を計画し、「森林経営計画」として市町村の認定を受ける必要があります。「森林経営計画」は皆さんに代わって「森林施業プランナー」が作成し認定請求を行います。



「森林施業プランナー」とは

「提案型集約化施業」は、森林組合が森林所有者に代わって森林管理経営を行うものであり、「森林施業プランナー」はその中心的役割を担っています。「森林施業プランナー」とは、路網設計や間伐等の必要な施業を計画し山林所有者に提示して合意形成と森林施業の集約化を図るための専門技術員です。

利用間伐や木材販売等の業務の遂行と、「森林経営計画」を作成するために必要なヤコスト分析等を実施し得る専門的能力を備えています。



私たちが「森林施業プランナー」です



山下 貴生



高井 康浩



小塙 昌毅

富山工業高校林業体験

令和元年7月12日、富山県立富山工業高等学校土木工学科2年生40名が林業体験実習に訪れました。この実習は富山県農林水産公社林業担当センターが事業主体となり、林業現場を知らない学生に林業をPRし、高齢化と減少傾向にある林業の担い手の確保と定着を図ることを目的に昨年から行



われています。

八尾町吉友地内の主伐現場にてまず、伐採するスギ（約24m）の樹高を目測で図り、それを作業員が伐採する様子を見学し、実際の長さと目測の誤差を体験しました。高性能林業機械プロセッサで伐採した杉の枝を払い、玉切りする様子も見学しました。初めて見る伐採作業に生徒たちは、木が倒れる瞬間の迫力に驚き、また高性能林業機械を使った造材作業に今までの林業のイメージとは全く違った感想を持ったようです。後日届いた感想文の中には、かつてない職業と感じた生徒、思ったより安い職業だと感じた生徒、仕事のやりがいや資源の循環利用について深く

く考えた生徒もあり、興味関心を持つてもらえたことから今後の職業選択肢のひとつとして認知された効果は十分にありました。

来年度以降も引き続きこの体験を継続していくだけ、できればチエーンソーを使用し丸太の輪切り体験や、森林作業道の作設現場等の見学も考えたいと思います。そして、林業を魅力ある職業としてPRし、就業したいという若者の確保に努めていきたいと思います。



編集後記

「NEI WOOD ねいの森から」も、お蔭をもちまして第10号の発刊となりました。令和初の発刊です。婦負森林組合となつてから昭和・平成を経て令和を迎え、ほんの十数年間の発行ですが以前の分を読み返してみると、すいぶん昔のことのように思います。山は十年くらいでは変わらないのに、山を取り巻く状況、政策がどんどん変わっていきます。それに携わる人も地域も変わらざるを得なくなっていると感じます。

(U)

「とやま森の祭典 2019」表彰式

令和元年7月1日、富山県庁に於いて長年にわたり本県林業・木材産業の発展に貢献された方への表彰式が行われました。本表彰は6月16日に天候不良で中止となった「とやま森の祭典2019」において実施予定であったものです。

当組合より富山市八尾町布谷 下河 博氏が、十一年にわたり婦負森林組合運営に参画され、現在も現役理事として地域森林の整備に尽力されており、産業経済功労者（林業部門功労）として表彰されました。



作業班紹介 Vol.1

第1回目に紹介する作業班は、吉田班です。班員は4名で7班ある作業班の中で一番平均年齢が若く、皆さん子育て真っ最中のイクメン班です。先日（令和元年7月30日）行われた婦負森林組合振興対策協議会では4名全員が永年勤続（十年）表彰を受け、若くても充分経験のある皆さんです。最近は草刈り作業が多いですが、高性能林業機械を駆使した素材生産作業も得意としているオールマイティーな作業班です。

吉田班の皆さんは共通の趣味（ゲームだそうです）もあり、プライベートでもお付き合いがあるそうで、吉田班長曰く「今までやってこられたのは仕事上だけではない班員や森林組合担当職員との関係を築くことができたから」ということです。



左より 吉田栄一さん、中邑弘幸さん、前坂拓也さん、大谷育正さん